

岸さんたち生徒会のメンバーは、自分たちの出身小学校で、中学校の様子を紹介することになりました。次の資料は、「学校紹介のパンフレット」と「紹介文の内容についての話し合いの一部」です。それぞれを読んで、あとの問いに答えなさい。

## A 中学校紹介のパンフレット

### ■生徒数

|    |      |                   |
|----|------|-------------------|
| 1年 | 66名  | (男子 35名 女子 31名)   |
| 2年 | 72名  | (男子 35名 女子 37名)   |
| 3年 | 73名  | (男子 36名 女子 37名)   |
| 合計 | 211名 | (男子 106名 女子 105名) |

### ■生徒会活動

#### 生徒会スローガン 「可能性は無限大」

#### ○ 全校ボランティア活動

私たち生徒会では、全校ボランティア活動に取り組んでいます。全校生徒一人一人がボランティア活動を行う5グループに所属し、1年生～3年生の縦割り集団で、週に1度のボランティア活動を行っています。

#### ○ あいさつ運動「さわやかなあいさつの声があふれる学校」

私たち生徒会が中心となって、あいさつ運動の活性化に取り組んでいます。各学級、専門委員会と協力し、毎朝、あいさつ運動を実施しています。さわやかなあいさつから、一日が始まるようにしたいと考えています。

### ■部活動

現在、運動部が10部、文化部が2部あります。それぞれの部活動が、互いによいところを見習い、競い合いながら活動に熱心に取り組んでいます。

剣道部 サッカー部 ソフトテニス部 (男子)  
 ソフトテニス部 (女子) バスケットボール部 (男子)  
 バスケットボール部 (女子) バドミントン部 (女子)  
 バレーボール部 (女子) 陸上部 野球部  
 吹奏楽部 美術部  
 平成〇〇年度 中学校総合体育大会県大会出場  
 剣道部 ソフトテニス部 (男女)

## 紹介文の内容についての話し合いの一部

岸

学校紹介では、全校ボランティア活動のことを話したいです。三学年が同時に週に一回、一年間継続して活動しているのは、我が校の特色です。

松本

そうですね。他校の友達に全校ボランティア活動のことを話したらうらやましがられます。先輩と後輩が部活動以外でも仲良くなって、交流の輪が広がるからです。これからもボランティア活動を続けていきたいです。

山本

ボランティア活動のことも知ってほしいけど、事前に小学六年生にとつたアンケートでは、部活動への期待や不安が書かれていたから、部活動について説明したいです。

今川

部活動とボランティア活動は、中学生になって初めて経験したので、両方紹介したいです。それから、部活動と学習の両立をするために、集中力の大切さについてアドバイスして、不安を少しでも取り除きたいです。

1 次の文は、岸さんが書いた、学校紹介の内容をまとめた「発表メモ」です。次の文の空欄に当てはまる言葉を書きなさい。

### 発表メモ

ア 生徒会の取り組みとしてとりあげるのは二つあり、二つのもなかで、より特色ある活動は

イ この学校の部活動数は、運動部、文化部を合計して十二部

ウ 学習と部活動の両立についてのアドバイス

2 次の文章は、岸さんが中学校の様子を紹介するために書いた「スピーチ原稿」です。書いたあとに見直すと、発表メモと異なることに気づきました。そこで、「スピーチ原稿」の

の部分に文章を付け足すことにしました。

### スピーチ原稿

皆さんこんにちは。私は中学校生徒会役員の岸です。今日は、私たちの中学校を紹介したいと思います。

我が校の生徒数は211名、男子106名、女子105名です。生徒会では、いろんな活動を行っています。

A

放課後は、全員、部活動を行います。

部活動には、剣道部、サッカー部、ソフトテニス部（男子）、ソフトテニス部（女子）、バスケットボール部（男子）、バスケットボール部（女子）、バドミントン部（女子）、バレーボール部（女子）、陸上部、野球部、吹奏楽部、美術部があります。

どの部も一生懸命練習を積み重ねています。今年は、女子ソフトテニス部と剣道部が県大会に出場しました。

中学校では、授業の内容も専門的になり難しくなります。

B

これで中学校の紹介を終わります。みなさんの入学をお待ちしています。一緒に充実した中学生活を送りましょう。





## 問題のしくみ

「話すこと・聞くこと」聞き手を意識して発表をする問題  
(学校紹介のスピーチをする)

スピーチで大切なことは、「相手(対象)が何を求めているか」と「自分は何を伝えたいか(伝えなければならぬか)」を明らかにすることです。この問題では、「相手が求めているもの」として「部活動のこと」、「自分が伝えたいこと」として、「ボランティア活動とあいさつ運動」と「学習と部活動との両立」であることがわかります。それらの内容とスピーチ原稿を作成し、伝えるための内容を、相手を意識しながら考えることが大切です。

○ 解答は、問題用紙に記入します。言葉や文章で答える問題は、条件に注意して書くようにしましょう。

○ 解答を読んで、自分で答え合わせをすることもできます。文章で書く問題は、解答の例文を参考にしましょう。

## 解答

1

1 全校ボランティア活動

2

(2) (1)

(例) **A**

ア

**B**

ウ

(例) **A**

ア

**B**

生徒会では、あいさつ運動と全校ボランティア活動を行っています。ボランティア活動は、五つのグループがあり三学年が協力して活動しています。週に一度の活動を継続して実施し、とても充実しています。(九十四字)

\* 同様の内容が書いていけばよい。

\* 生徒会の二つの取り組みと特色ある活動について書いていること。

(例) **B**

学習と部活動を両立するには、授業や部活動のそれぞれの場面で気持ちを切り換え集中することが大切です。(四十九字)

\* 同様の内容が書いていけばよい。

\* 学習と部活動の両立について書いていること。